

第2回

平成21年11月1日(日)

和田ふるさとづくり 発表会

\あした/
花*のクジラを明日に活かす!

花と文化－平野啓子さんを招いて
＜花づくりの心＞を語り継ぐ

平野啓子
ひらのけいこ

語り部・かたりすと・キャスター

・大阪芸術大学放送学科教授

・武蔵野大学非常勤講師(伝統文化研究)

文化庁芸術祭大賞

徳川夢声市民賞等受賞。



作文募集

テーマ: 花「花の思い出」
「花に託す思い」など

○小学生の部 ○中学生・高校生の部 ○大学生・一般の部

募集期間 9月1日(火)～10月15日(木)必着

- 応募作品はそれぞれ400字詰め原稿用紙で3～5枚程度(2千字以内)。※未発表作品に限ります。
- 郵送、宅配便またはFAXにて作品をお送りください。
※直接案内所に届ける場合は午前8時30分～午後5時の間をお願いいたします。
※Eメールでの応募はできません。
※作品の返却は致しません。予めご了承ください。

作品の
送付先

〒299-2703
南房総市和田町仁我浦178
和田観光案内所
FAX: 0470-47-3484

とき 平成21年11月1日(日):午後1時30分～午後4時30分

主催 和田地域ふるさとづくり協議会

ところ 南房総市和田コミュニティーセンター3階ホール

後援 南房総市・南房総市教育委員会
城西国際大学観光学部・房州日日新聞社

お問い合わせ 南房総市観光協会和田支部 | ☎ 0470-47-3474

平成21年11月1日(日)

第2回

和田ふるさとづくり発表会

平野啓子さん和田を語り継ぐ

和田地域ふるさとづくり協議会では、花とクジラに代表される地域資源を守り、活かし、後世に伝えるため、そして地域に活力を呼び込むために、子供たちと一緒に真浦天畑の再生と、クジラ文化の普及活動を進めております。

今年は間宮七郎平さんの花づくり、花を戦禍から守った地域の逸話などを活かし、花にまつわる話、花に託した話などを題材にお年寄りなどに花の話聞き、それを作文などに書き記し、それを皆さんに読み聞かせ、語り継ぐ運動を企画しました。聞き、書き、語ることで、地域を知り、地域を守り、地域に活力を生み出すことでしょ。

今回はテレビや舞台でご活躍の平野啓子さんをお迎えし、応募された作文を題材に、語ることの意味や語り方などのご指導を頂き、地域を知り、内外に語り継ぐことの楽しさや面白さを勉強したいと思います。

プログラム

開 幕【13時】／【開演：13時30分】

- 第1部 ・基調講演：「花を活かした地域づくり」 兼総合市場研究所 渡辺 均
・作文発表：「花の思い出」「花に託す思い」等

休 憩【14時30分(10分間)】

- 第2部 ・平野啓子さんお話コーナー：「語りは心の絵画」
・作文表彰 ———— 語り継ぐことの大切さを学ぶ

閉 幕【16時30分】

- 第3部 ・平野啓子さんを囲んでの座談会：
「子供たちに語り継ぐことの意味」

平野啓子

ひらのけいこ



語り部・かたりすと・キャスター

・大阪芸術大学放送学科教授
・武蔵野大学非常勤講師(伝統文化研究)

早稲田大学卒業後、東京都歴史文化財団職員を経て「NHK ニュースおはよう日本」のキャスターや大河ドラマ「毛利元就」、「義経(義経紀行)」の語り、教育テレビ「おはなしのくに」語り手、ほか短歌、伝統芸能、音楽番組をはじめ多くの教育・芸能番組の司会、語り手、ナレーション等務める。

文化庁芸術祭大賞、徳川夢声市民賞等受賞。

和田地域 ふるさとづくり 協議会とは

協議会は地域の14の組織、団体が集まって平成20年7月発足しました。目標は地域の歴史や文化を守り、これらを活かし、地域に元気を呼び戻すことにあります。この運動は国(農林水産省)からも評価を頂き、農山漁村地域力発掘支援モデル事業として採択いただきました。花とクジラに代表される地域資源を大いに活用し、元気なふるさとづくり活動を進めております。



現在の真浦天畑の風景です。皆さんと一緒に守り育てたいと思います。